

な ぎ そ あ づ ま
南木曾吾妻発電所の営業運転開始

2022年7月20日
関西電力株式会社

当社は、7月19日、木曾川水系の山口ダムの河川維持流量^{※1}を利用した「な ぎ そ あ づ ま南木曾吾妻発電所」(発電出力：640kW)の営業運転を開始しました。

当社において3番目の維持流量発電所であり、当社の維持流量発電所では出力が最大の発電所となります。2020年8月から建設を進め、当社では出し平発電所以来となる約7年ぶりの新規水力発電所の営業運転開始となります。

本発電所は、年間発電量が約450万kWhであり、一般家庭に換算して約1,400世帯分^{※2}の使用量に相当します。

当社グループは、2040年までに国内における再生可能エネルギーの500万kWの新規開発、900万kW規模の累積開発を目標に取り組んでおり、今後も引き続き、ゼロカーボン社会の実現に向けて、水力電源の最大限の活用に取り組んでまいります。

※1：ダム下流の景観の保全等、河川環境の維持のために放流する必要流量

※2：当社従量電灯Aの平均的なモデルの使用量を260kWh/月として算定。

以 上

別 紙：南木曾吾妻発電所の概要

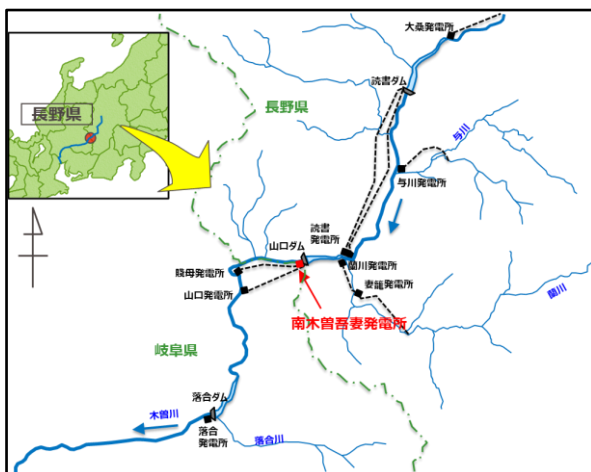
参 考：[山口維持流量発電所（仮称）の新設計画について（2019年2月20日お知らせ済み）](#)

<南木曾吾妻発電所の概要>

発電所名	南木曾吾妻発電所
事業者	関西電力株式会社
所在地	長野県木曾郡南木曾町
発電出力	640kW
発電電力量	約450万kWh/年
CO ₂ 削減量	約1,900t/年※
水系・河川名	木曾川水系木曾川
発電所形式	ダム式（維持流量発電）
有効落差	27.75m

※2020年度の全国平均CO₂排出係数(0.433kg-CO₂/kWh)を用いて算定。

<位置図>



<外観写真>

